

国民健康保険税の賦課限度額 3万円の引き上げやめよ!

川口市は令和5年度の国民健康保険税について、賦課限度額3万円の引き上げを実施します。市の試算では2269世帯、5700万円の市民への負担増となります。今まで賦課限度額に該当していた世帯のみが対象となり、増額となる世帯は、一人世帯が所得額約767万円以上、2人世帯が約731万円以上、3人世帯が約695万円以上です。賦課限度額に該当する世帯は決して高額所得とは言えず、日本共産党市議団は引き上げをやめるよう求めました。物価高騰のなかで市民への負担増ではなく、川口市として国民健康保険税の負担軽減こそ行うべきです。

国民健康保険税は、今でも高すぎる水準にあり、協会けんぽ、組合健保、共済などの他の公的医療保険と比べても、大きな格差があります。これをさらに引き上げれば、住民の命と健康、暮らしが脅かされるだけでなく、国民健康保険制度そのものの存立さえ脅かすことになりかねません。

全国知事会、全国市長会、全国町村会など地方団体は、今の国保制度には「被保険者の所得水準が低く、保険料(税)の負担率が高い」という構造問題があることを強調し、その解決のために、抜本的な公費投入増による保険料(税)引き下げを国に求めています。

日本共産党は、国保料(税)を「協会けんぽ」並みに引き下げる方法として、事実上の「人頭税」である「均等割」「平等割(世帯割)」をなくすことや、国保財政への公費負担増で国保料(税)を「協会けんぽ」並みに引き下げることができると提案しています。

賦課限度額の引き上げ

	2022年度		2023年度	増加額
基礎課税額(医療費)	63万円	⇒	65万円	2万円
後期高齢者支援金等課税額	19万円		20万円	1万円
介護納付金課税額	17万円		17万円	増減なし
計	99万円		102万円	3万円

2023年3月26日 No.1696

日本共産党川口市議会議員団
川口市前川 2-28-10
TEL.267-8411 FAX.261-3528
<https://www.kawaguchi-jcp.jp/>

教育費の保護者負担軽減を 家計に占める学校教育費の現状

—小学校で10万円超、中学校で17万円超—

文部科学省では2年ごとに子どもの学習費の調査をしています。教育にかかわる家庭の負担は、公立小学校で10万円から11万円、中学校で17万円を超える額です。学校外の活動費を含めると小学校では35万円をこえ、中学校では53万円を超えています。

学校で学びに必要な費用が家計を圧迫

川口市は、学校徴収金の調査を毎年実施されています。

2021年度の小学校4年生と中学校2年生の教育費等の調査の一部を紹介します。

	最大値の学校2校		平均2校		最小値2校	
小学校4年生	64,237円	64,168円	59,683円	59,612円	52,927円	55,098円
中学校2年生	87,217円	83,181円	75,656円	74,607円	63,169円	65,295円

小中学校ともに学校給食費の負担が最も多く小学校で40,000円前後、中学校で50,000円を超えています。また、コピー用紙や印刷材料費まで保護者負担としている学校もあります。ここで調べている以外にも体育着やジャージ、文具、部活動の費用などを各家庭が負担しています。

学校への予算を減額

川口市の当初予算で、学校が使える「学校配当予算」は、年度当初の予算の比較で減額されました。

	1校あたり平均配当額		
	2022年度	2023年度	増減額
小学校	427万9910円	408万2937円	△19万6973円
中学校	456万5298円	437万9312円	△18万5986円

憲法では義務教育は無償としています。川口市の教育予算を増やして、保護者負担の軽減をする必要があります。

3月議会令和5年度予算 建設消防常任委員会所管 “異議あり”

[都市計画街路整備事業(リング道路他)]

9か所の事業認可路線のうち、令和5年度は仁志町領家町線、環状本町飯塚線、上青木東西線、環状八間通り線、南浦和前川線、六間通り線の6路線の整備を行うもの。9か所の総事業費は約517億円で令和5年度の予算は約6億8千万円。予算を全部執行しても事業進捗率は44.6%と前年度比1.1ポイントにしかない。市民が求めているのは生活道路の整備や水害対策への予算拡充であり、多額の税金を費やす大規模事業は見直しを行うべき。

[本町4丁目9番地区第一種市街地再開発事業、 元郷1丁目2番地区優良建築物等整備事業]

本町4丁目9番地区は総事業費約128億円。その内補助金は約44億円で、令和5年度は約10億5千万円が計上。また、元郷1丁目2番地区は総事業費約28億円。その内補助金は約1.4億円で、今回約1千2百万円を計上。令和5年度だけでも補助金の合計は約10億6千万円となり、その内の市の負担分は約4億円にもなる。民間が行う事業に国・県を含め多額の税金が投入されることは看過できない。

[水道事業会計予算]

借受け消費税分12億7千万円が計上。コロナの影響で経済が落ち込み、今度は燃料・資材高騰等による物価の上昇時に、低所得者に負担の重く逆進性の高い消費税が転嫁されていることは認められない。またインボイスの導入のための費用が832万円計上。この制度は小規模事業者が取引から排除されるとの懸念もあり、地方自治体としてそのようなことのないよう要望した。

減免制度については、昨年9月までコロナ禍で低所得の子育て世帯を対象に基本料金の減免が実施されたが終了。幅広く低所得世帯への減免を恒常的な制度として創設することを求めた。

期日前投票所のお知らせ

川口市役所 第一本庁舎	受付時間／午前8時30分から午後8時まで ●県議 4月1日(土)から4月8日(土)まで ●市議 4月17日(月)から4月22日(土)まで
川口駅前 行政センター	受付時間／午前10時から午後8時まで ●県議 4月1日(土)から4月8日(土)まで ●市議 4月17日(月)から4月22日(土)まで
鳩ヶ谷庁舎	受付時間／午前10時から午後8時まで ●県議 4月2日(日)から4月8日(土)まで ●市議 4月17日(月)から4月22日(土)まで
芝支所	受付時間／前10時から午後5時まで ●県議 4月2日(日)から4月8日(土)まで ●市議 4月17日(月)から4月22日(土)まで
神根支所	受付時間／午前10時から午後5時まで ●県議 4月2日(日)から4月8日(土)まで ●市議 4月17日(月)から4月22日(土)まで
新郷支所	受付時間／午前10時から午後5時まで ●県議 4月2日(日)から4月8日(土)まで ●市議 4月17日(月)から4月22日(土)まで
安行公民館	受付時間／午前10時から午後5時まで ●県議 4月2日(日)から4月8日(土)まで ●市議 4月17日(月)から4月22日(土)まで
戸塚公民館	受付時間／午前10時から午後5時まで ●県議 4月2日(日)から4月8日(土)まで ●市議 4月17日(月)から4月22日(土)まで